現在、イオックス・ヴァルトは指定管理料を０円で申請いただき、適切に管理・運営をいただいております。

　また、地域におかれては当施設を再編対象施設としていること、再編重点施設として示しておりますことに関して大変困惑され、不安に感じていらっしゃるとお聞きしました。

　しかしながら、当施設は、改訂前の第2次南砺市公共施設再編計画（平成２８年３月）から、譲渡を進める施設として位置付けている施設です。

　さらに、令和４年３月に策定した再編計画《改訂版》では、市全域を見渡して、将来にわたって「維持する施設」以外は期限を定めて「維持しないとした施設」に設定しており、イオックス・ヴァルトを含む宿泊施設は、本来民間でのサービス提供が可能であり、行政での保有必要性が低いことから、「維持しないとした施設」と設定しておりますことを、まずはご理解ください。

　また、イオックス・アローザスキー場につきましても、全体的にみて市が運営していくということは厳しいという判断をしており、第三セクター改革プランにより、自立に向けた改革を進めていただいているところです。

　イオックス・ヴァルトの今後につきましては、保有期限となっている令和７年度までは指定管理を継続する方針としておりますが、令和８年度からは現行の指定管理者と協議をしながら譲渡により利活用していただくことを目指したいと考えております。

　当施設を含め、再編対象施設を保有する地域づくり協議会には、対象施設の課題等をお伺いしながらていねいに説明をしてまいりたいと考えております。今後とも、市の施設再編にご理解とご協力をお願いいたします。